

大会名 Competition	第24回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-103	Year Month Day Time 2011 年 5 月 3 日 12 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B
沼津中央	(26 1st 30 17 2nd 17 18 3rd 16 13 4th 8 OT)	延岡学園
74 ○		71 ●

主審:Referee 藤垣 庸二 (宮城県)
副審:Umpire 谷地 温 (秋田県)
副審:Umpire 小川 裕之 (秋田県)

テーブル・オフィシャルズ:Table officials

能代北高校

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	/	反町 駿太		2	0	1	0	3	4	×	岩田 大輝	CAP	0	0	0	0	1
5	/	川口 颯		3	0	1	1	2	5	×	ジョフ バンバ		16	1	5	3	5
6	×	清水 亮	cap	1	0	0	1	2	6	×	寺原 拓史		19	3	4	2	5
7	×	鈴木 聖也		2	0	1	0	4	7	×	黒木 亮		4	0	1	2	4
8	/	山口 夏希		1	0	0	1	1	8	/	田中 駿也		0	0	0	0	0
9		長坂 卓哉		-	-	-	-	0	9		善家 耕太郎		-	-	-	-	0
10	×	石川 知樹		16	2	5	0	2	10	/	岡本 飛竜		0	0	0	0	2
11	/	小松 京太		0	0	0	0	0	11		中島 蒼		-	-	-	-	0
12		村上 友哉		-	-	-	-	0	12	/	佐藤 友弘		2	0	1	0	4
13	/	鈴木 康平		0	0	0	0	0	13	/	寺園 脩斗		2	0	0	2	0
14	×	望月 孝祐		0	0	0	0	1	14	×	ベンドラメ 礼生		26	3	7	3	5
15	×	ソウ シェリフ		49	0	18	13	3	15	/	山田 将吾		2	0	1	0	2
16		砂川 剣人		-	-	-	-	0	16		平田 貴大		-	-	-	-	0
17		岡田 雄三		-	-	-	-	0	17		野中 亮吾		-	-	-	-	0
18		山口 力也		-	-	-	-	0	18		夏井 隆光		-	-	-	-	0
コーチ		杉村 敏英							コーチ		北郷 純一郎						
Aコーチ		駒形 潤治							Aコーチ		丸岡 英文						
合 計				74	2	26	16	18	合 計				71	7	19	12	28

※ ×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1Q、両チーム共にマンツーマンディフェンスでスタートする。序盤から高さや速さを生かした、激しい攻防が繰り広げられた。延岡学園が#14ベンドラメのドライブやジャンプシュートで得点すると、対する沼津中央も#10石川の3P、#15ソウのインサイドで得点。一進一退の好ゲームとなる。残り1分6秒で延岡は#5ジョフの3ファウルでベンチに下げるが、ディフェンスを2-3のゾーンディフェンスに変更し、26-30と延岡がわずかにリードを守った。

第2Qに入ると延岡が#6寺原、#14ベンドラメの3Pを含むリズムの良い攻撃でリードを広げる。残り5分15秒で10点差となると、沼津がすかさずタイムアウト。このタイムアウト後、沼津は#15ソウの3本のダンクシュートで含む猛攻で得点を詰め、43-47と4点差まで詰めて前半を終了。

第3Qになると、2Qで温存していた延岡#5ジョフもコートにもどり、沼津#15ソウとの高さのある攻防が続く。しかし残り7分55秒で延岡#5ジョフが4つ目のファウルを犯しベンチにもどる。延岡はディフェンスを2-3のゾーンディフェンスにインサイドを重点的に守り、沼津#15ソウの高さに苦勞しながらも得点を重ねる。61-63と延岡2点リードで3Q終了。

第4Q、延岡#5ジョフもコートに戻り、両チームマンツーマンで開始する。残り7分50秒、沼津#15ソウのこの試合4本目のダンクシュートで63-63の同点となり、ここからはワンゴールを争う攻防が続く。沼津#15ソウの活躍で4点リードを奪った沼津は残り52秒でタイムアウトを取り、時間をかけた攻撃とファウルで得たフリースローで加点するものの、延岡もリバウンドやルーズボールで健闘を見せ食らいつく。結果的に74-71で沼津が接戦を制した。

残り1秒まで気が抜けない試合を繰り広げた両チームに、会場から惜しみない拍手が送られていた。